

目標達成計画

作成日: 平成 25 年 1 月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|--|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 23 | 認知症の進行、身体的レベル低下などにより、本人の気持ちを汲み取れているのか。 | どんな状態になっても、本人が本人でいられる毎日を過ごせるように、本人に寄り添う生活作り。 | ・本人が少しでも自発的にする場面を作る。 ・会話を大事にする。 | 6ヶ月 |
| 2 | 25 | ADLの低下、寝たきりの利用者が増えてきている中で、援助の仕方等のレベルアップが求められている。 | 入居者の身体状況の把握。小さな変化に気付き、適切な環境作りに努める。 | ・移乗、入浴介助、その他、寝たきりの人のベッド環境など、改めて支援の仕方を勉強する。 ・同時にグループホームとしての生活の意味を考えながら支援する。 | 6ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。